

(公社)アジア協会アジア友の会 富田林地区会の取り組み

アルミ缶を集めて学校を建てる

約30年前、ネパールに学校を建てることを目標に活動を開始。今までに4校を建設し、今5校目を計画中です。

当初は5教室の校舎が100万ぐらいで建設できましたがネパールもインフレで3校目からは同規模の学校が200万程度架かるようになりました。

学校建設の資金は、月1回の滝谷不動尊駅前のリサイクルバザー、年2回の住道駅前バザー、その他、地域のふれあいバザー等に出店しています。

また、地域の皆様の協力でアルミ缶を収集し、回収業者に販売してその収益を当てています。

学校建設資金の8割はアルミ缶の販売収益です。

30年の間には何回も経済の変動があり、国際商品であるアルミは変動が多く、最安値はリーマンショック時の1キロ(350cc缶約70缶)40円。最近では90円から70円間です。新型コロナショックにより4月から急に3月の75円から55円に値下がりました。世界経済、日本経済が回復してくれば良いのですが、これからも地域の方の協力を得て、継続していきたいと思っております。

地区会代表 沖田文明 ☎22-1220

